



令和5年度 介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間：6月15日～11月22日



～私たちは介護のプロを応援します～



（公財）介護労働安定センター 愛知支部

掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



Congrats



修了者へ贈る言葉

皆さん修了おめでとうございます。

長期にわたる講習でしたが、皆さんのご協力の下、無事に全日程を終えることができ、職員一同、感謝申し上げます。

これからも介護現場では、たくさんの戸惑いや苦労があると思いますが、講習で学んだ時と同様に努力を怠らず、一つひとつハードルを乗り越えていってください。

そして、乗り越えて成長した自分に自信を持ち、新しいことにもどんどんチャレンジして、利用者さんから信頼される「介護のプロ」として活躍されることを期待しています。

くれぐれも健康にはご留意いただき、皆さんが介護の現場で生き活きと輝き続けられることを心より願っています。

愛知支部職員一同

修了
おめでとう!



講習風景



開講式



生活支援技術Ⅱ



レクリエーション♪



救急蘇生演習





講習風景



医療的ケア演習



訪問入浴事業所説明



就職相談会



令和5年度 介護労働講習(実務者研修を含む) 修了式



修了式



講習を終えて



今年は **44** 名が講習を修了し、それぞれの道へと進まれました。
修了者の感想を一部 ご紹介します。

開講式当日はどんよりとした空模様だった記憶があります。天候と同じように、不安が先行し、戦々恐々としていました。

自分の年齢からではお呼びでないのか…。何度も年齢のことが頭をよぎりました。その時は想像も出来なかった気持ちで修了式当日を迎えることができるなんて…。(絶句)

皆の支えがあつて、ここまで来ることができました。

この講習では、理論的な根拠を装備することができました。これから、自分の力で実践を通して独り立ちできるよう、経験を身につけていきます。

かけがえの無い経験と、同期生、講師陣、センター職員という人脈を手に入れました。

就職には不安より期待が大きいです！



今回の講習を通して、これから受講しようとお考えの方に伝えたいことは、「ぜひ受講してください！」です。約半年間という短くはない期間を学びに使える機会は社会人になると中々ないと思います。

同じ目標を持った、年齢、性別、経歴の違う、様々な仲間と助け合いながら過ごす日々は、かけがえのないものでした。

介護職は無資格でもスタートできる仕事です。しかし、仕事の基盤となる基礎的な知識や技術をきちんと習得した上で入職したら、仕事に対する見方、考え方が全く異なってくると思います。

講習自体は決して楽ではありません。真剣に熱意を持って取り組む必要があります。しかしその分、得るものもすごく大きいです。

迷われる方にはぜひトライしてほしいです！



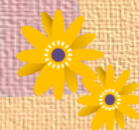
実技などを通して色々な人とコミュニケーションがとれ、毎日楽しく講義を受けることができました。
年齢はバラバラですが、同じ目標をもった仲間なので、相談もしやすく、協力しながら合格へ向かって努力することができました。



講習全体を通してグループワークが沢山あります。
自分と違う考え方を持っていたり、「そういう考え方もあるのか!」とハッとさせられることもあり、勉強になることばかりでした。
皆とのコミュニケーションを通して、不安なことや大変なことも乗り越えることができました。



実務者研修の科目では科目ごとに試験があり、自宅に帰ってからも、テキストの復習などで大変でしたが、「私もやればできるんだ」という自信につながりました。
医療的ケア、実技科目（生活支援技術Ⅱ、介護過程Ⅲ）は特に皆で協力しあって頑張った結果、全員で合格できたときには本当に嬉しかったです。
世代や性別関係なく、同じ目標に向かっている仲間たちに出会えて、有意義な半年間でした!





就職先を訪ねて



2018年度修了者

藤井 様

介護労働講習を受講されたきっかけは？

以前は営業やお客様の相談を聴く部署で勤めていました。元々、血を見るのは無理な性分で、それと近いイメージを介護の仕事にも持っており、他人のよだれを触るなんて出来ない、自分には向いていない、などの考えがあり、介護の職種に就くことはまったく考えていませんでした。

転居をきっかけに新たな仕事への挑戦を考え、ハローワークに行き、置いてあるパンフレットを見ていたところ、「介護労働講習」のパンフレットが目に残りました。募集の締め切りが差し迫っていたこともあり、“ダメ元で申し込もう！”と決意し、申し込んだことがきっかけです。

ハローワークに行くのが一週間遅かったら、申し込みはできていなかったですね。

介護労働講習で学んだことは？

介護に関する知識は全くなかったもので、初めて勉強する内容ばかりでした。

医療的ケアは、声かけや観察項目などの細かい手順も抜かしてはならず、覚えることに苦労しましたが、総じて、座学も演習も“楽しかった！”という印象が残っています。

講習の日程表は捨てずに、まだ自宅で保管していますよ。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

“せっかく講習で学んだから、ちょっとやってみよう”という気持ちで、思い切って介護の現場に飛び込みました。「講習で学んだこと」と「実際の介護現場」の違いは確かにありますが、もっと“大変だろう”と思っていたので、逆の裏切りがありましたね。

講習は受講してよかったと思っています。今でも、“あの時教えてもらったことは、こういうことだったのか！”と点と点が線で繋がることもあります。

講習を修了してから5年経ちましたが、毎日「支援できる喜び」を感じながら仕事をしています。今になって思うと、意外と私に合っていたんですね。

裏では駆けずり回っていますが、それでも介護は「楽しい仕事」、「やりがいのある仕事」です。

今はどのような職種に就かれていますか？

介護福祉士を取得してから、生活相談員として勤務しています。

介護労働講習で実務者研修を修了し、介護の現場へ進んだときに、“介護福祉士は取得しよう”と心に決めていました。

介護福祉士の受験勉強の時は、講習で使用したテキストを引っ張り出して勉強し直しました。

生活相談員と言っても、基本的に、その日の利用者様の支援が中心です。利用者様あっての、この仕事ですからね。送迎ではハイエースも運転します。入職前から大きい車の運転は、私にとって抵抗はありませんでした。入浴支援では、利用者様のお身体を抱えることもあります。自分の腰を痛めないようにサポートベルトなどを使用して身体を大切にしています。デスクワークは合間、合間に行っていますね。残業は月末を除いてほとんどありません。

今も法人内の研修などを通して、知識のブラッシュアップに努めています。

藤井さんのこれからの目標は何ですか？

「現状維持」や「これで良い」という思いはありません。常に探求心と人に対する思いやりを持って、利用者様と同じ目線でこれからも介護の仕事を続けていきたいと思っています。

入職した時は家族との時間を大切にしたいという思いもあり、デイサービスでの勤務を希望しましたが、ライフステージが上がるにつれて、今までやったことのない入所施設での勤務や夜勤にも挑戦したいという気持ちが芽生えてきました。これからも勉強を続けていきたいです。



これから受講される方へのメッセージをお願いします

私もこの講習を受講していなければ、介護の仕事には就いていないと思います。

“介護の仕事できるかな...”、“どうしようかな...”と不安を抱いていても、介護に関してちょっとでも興味がある方は、是非飛び込んでみてください。

介護の勉強では初めて学ぶことが多いですが、介護の仕事には、前職の経験が活かされます。

介護に関するイメージを色々とお持ちだと思いますが、学ぶことでイメージは変わります。私も、今は利用者様のよだれが垂れそうになっていたら、躊躇なく手で受け止めています（笑）

管理者さまから一言

社会福祉法人 昌明福祉会

しょうとく
デイサービスセンター 正徳の里



所長 小栗 様

藤井さんの普段の仕事ぶりはいかがですか？

真面目で勉強熱心です。分からないことがあると、すぐに調べて、結果を皆に周知するまでやってくれています。休憩室でのおちゃらけも施設イチで、皆を和ませてくれます。積極的に学ぶ姿勢は、講習を受講されたこともあってなのかなと思いますし、藤井さんのおかげで職場の風通しも良いのだと感じています。

前職で営業やお客様相談のお仕事をされていたこともあり、場面に応じた対応力は素晴らしいですし、その経験を今の生活相談員の職に活かされているのだと思います。

仕事も丁寧で、私が不在時でも安心して留守を任せられる存在です。



介護の仕事を検討されている方へメッセージをお願いします

私もハローワークの講習をきっかけに介護の業界に入りました。

介護業界は年齢は関係ありません。その人の人生のタイミングで始められる職種です。

私たちの施設でも70才で介護福祉士の資格を取得した仲間もいます。

介護は「やりがい」、「楽しさ」、「喜怒哀楽」を身をもって体験できる仕事です。

興味がある方は一歩踏み出してみてくださいはいかがでしょう。

